

酸素療法、非侵襲的陽圧換気、ネーザルハイフロー等

酸素療法、非侵襲的陽圧換気、ネーザルハイフロー等により以下のような合併症（併発症）を起こす可能性があり、まれに合併症に対する治療を行うことがあります。これらの合併症が生じた場合は最善の処置を行います。

1. 人工呼吸管理中に起こる合併症には、陽圧換気や高濃度酸素の投与によるもの、換気のための気道確保の方法である人工気道(気管チューブ、気管切開チューブ)によるもの、体動制限や臥床によるものなどがあります。
2. 換気血流比不均等分布・皮下気腫・精神的ストレス・イレウスなど複合的に原因関与する合併症もあります。
3. 酸素中毒、気道浄化の障害、吸収性無気肺、CO₂ナルコーシスなどがあります。酸素による害には、咳・胸痛・肺の硬化などを発現する酸素中毒や、吸収性無気肺などがあります。
4. 誤嚥、肺炎、鼻腔粘膜損傷、医療関連機器圧迫創傷（皮膚損傷）が起きる可能性があります。